



新人 フィジカルアセスメント①観察

教育委員会だより
第5号



6月18日（火）開催

新人看護職員を対象にABCDEアプローチとフィジカルイグザミネーションについて学びました。第一印象から一時評価まで行いSBARで報告することやABCDEの視点で情報を整理するトレーニングを症例を通して行いました。

グループワークでは、肺炎の症例についてABCDEの視点で情報を整理し、ファシリテーターと共に情報の意味や患者に何が起こっているのかを一緒に考えました。検温時以外にも患者を観察する機会があることやアセスメントの重要性について理解を深める研修となりました。

<研修目標>

1. ABCDEの視点で患者を観察する過程が分かる
2. 事例をABCDEアプローチで観察できる



研修生の声

「何気なく訪室していたけれど第一印象を大事にしたい」
「ABCDEを意識して日々の記録や報告を大事にしたい」

看護職員の皆さまへ

ABCDEの視点で情報を整理してアセスメントができるように、実践の場でご支援・ご指導をお願いします。

